

お客様各位

平成 26 年 6 月 17 日
東京都千代田区神田錦町 3-7-1
日産化学工業株式会社
経営企画部

琉球新報 4 月 30 日付 「論壇」の記事について

平素は弊社ラウンドアップマックスロード製品をご愛顧くださり誠にありがとうございます。

さて、平成 26 年 4 月 30 日付け琉球新報に掲載された「論壇 除草剤という名の枯葉剤 持続可能な農業で食守れ」という記事において除草剤に関する記載が事実と異なり誤解・懸念を生じさせる内容であったことから下記の通り琉球新報社に対して抗議いたしました。

その結果、琉球新報社より「誤解を与えるような表現がありましたことを深くお詫びします。関係者や読者に誤解を与え、不安や疑念を抱かせてしまいました。」と謝罪を受け、また更に、琉球新報 6 月 11 日付け第 8 面に「訂正」記事が掲載されたことをご報告致します。

ラウンドアップ(グリホサート)は、国際連合食糧農業機関 FAO と世界保健機関 WHO の合同会議 JMPR や、WHO のもとで化学物質の安全性を評価する国際プログラム IPCS、経済協力開発機構 OECD 加盟各国の評価などにおいても、その安全性の高さが述べられております。また、日本・米国・欧州各国を始め多くの国々で、安全性に関するデータが厳正に審査されて登録認可されております。

お客様におかれましては、引き続き安心してご使用頂きますようお願い申し上げます。

記

当該記事において、『ベトナム戦争時代に開発されたエージェントオレンジという（中略）枯葉剤は、今では名を変え、JA やホームセンターで除草剤として平然と売られているのである。農家はそれを除草剤として購入しても、ベトナム戦争で使われていた同じ枯葉剤と知って購入している人は少ないだろう』との内容が掲載されています。この記事を読まれ疑念を感じたお客様が、琉球新報社に当該除草剤名を問い合わせたところラウンドアップであるとの回答であったことから弊社に問い合わせがありました。これはラウンドアップ製品に関する事実ではございません。

ラウンドアップ(グリホサート)はベトナム戦争で使用されたエージェントオレンジという枯葉剤とは成分が全く異なります。また、エージェントオレンジに含まれていたダイオキシンは主成分の製造過程で発生する副産物ですが、ラウンドアップ(グリホサート)の製造工程においてダイオキシンが生成することはなく、製品にダイオキシンが含まれることもありません。

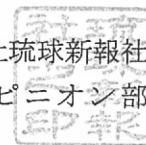
以上

※琉球新報社からの謝罪/訂正文は次ページ以降をご覧ください。

平成26年6月10日

日産化学工業株式会社 御中

株式会社琉球新報社
調査オピニオン部



4月30日付本紙掲載「論壇」の訂正とおわびについて

本紙4月30日付「論壇」の中で一部個所に誤解を与えるような表現がありましたことを深くおわび申し上げます。

論壇掲載時点において、記事中の商品が「ラウンドアップ」、販売元が日産化学工業であることは全く認識しておらず、特定商品・企業を念頭において掲載したものではございません。しかし結果的には弊社掲載の論壇が御社をはじめ、関係者や読者に誤解を与え、不安や疑念を抱かせてしまいました。11日付で「訂正」を掲載し、不安や疑念の払しょくに努めていきたいと考えています。

末節ではございますが、論壇に関する御社の問い合わせ文書に関して、弊社の至らなさで若干誤解を与えておりますので、ご説明させていただきます。

論壇について問い合わせた御社の文書で「この記事を読まれたお客様が、貴社に当該除草剤名を問い合わせたところ、『ラウンドアップ』と回答した」「弊社担当者があらためて貴社に確認したところに『除草剤はラウンドアップのことである』と回答をいただきました」旨の記述があります。

論壇を読んだ方からの問い合わせに対して、弊社担当者は特定の商品が念頭にあったわけではなく、「商品名について、原稿に記載されていませんので把握していません」と答えております。

御社担当者からの問い合わせに対して、弊社担当者が「除草剤はラウンドアップのことである」と回答したという部分も、執筆者に商品名をただした直後であったため、そう答えたものです。掲載前にその商品がラウンドアップと知っていたという意味ではありません。ぜひご理解いただきますようお願い致します。

最後になりますが、弊社が掲載した論壇が御社に多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くおわび致します。

琉球新報社編集局
調査オピニオン部長



訂正 4月30日付8面の論壇の中で、ベトナム戦争で使われていた枯れ葉剤が、今も除草剤として販売されていると誤解させられかねない表現がありました。枯れ葉剤と除草剤は別の物です。お詫びして訂正します。